



埋立部	栈橋部
接続部	連誘部
環境	その他
工種名：消波工	



羽田空港内仮置場

埋立部及び接続部では現在、消波ブロックの据付が行われていますが、据付分は全て新しく製作するのではなく、羽田D滑走路の工事進捗に合わせ、仮置きされていた消波ブロックを再利用している箇所もあります。

左の写真は仮置きされている状況（平成20年10月頃）です。羽田空港内に置かれていました。

💡 前回の消波ブロックについては[コチラ](#)をクリック



この仮置きされている消波ブロックをトレーラーで運び出します。（今回は埋立部、接続部合わせて約五百個運び出しました。）

そしてクレーン付台船にて現場に搬入し、据え付けます。

サイズは5t型、標準タイプなので現空港側の気中部に設置されます。



D滑走路現場：据付状況

据え付けられた消波ブロックは新規に作成したものと比べると表面が少し欠けていたり、茶色がかっていたり見た目が悪い様に思えますが、使えるものはなるべく再利用します。

羽田D滑走路工事は引き続き進められますが、消波ブロックの据付については、据え付けられる場所が無い為、一時中断です。